社協だより

福祉茨木
〒567−0888　大阪府茨木市駅前四丁目７−55
TEL.072−627−0033　FAX.072−627−0434
HPアドレス http://www.ibaraki-csw.com/

社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会　No.183　平成27年11月1日発行

笑顔が咲き誇る 敬老会

「おじいちゃん、おばあちゃん、いつも本当にありがとうございます！」

舞台に並んだ子どもたちの元気な声やコーラスサークルの綺麗な歌声などがどの会場でも響き渡り、そこにはたくさんの笑顔があふれていました。

華やかで楽しい時間を地域全体で共有する「敬老会」。笑顔の花が咲き誇る中で、改めて〝繋がりの和〟も深められたことでしょう。

わかるかな？

★学校等で行っている車イスやアイマスクでの体験学習をなんというでしょう。

ヒント：福祉○○

▶3面をご覧ください。

ピックアップ！

●敬老会 スナップショット・金婚式祝賀（2面）●社協のしごと（3面）●地区福祉委員会の活動レポート（4・5面）
●社協力・地域包括支援センターからのお便り（6面）●各種募集関係 他（7面）●ボラセン通信（8面）

「社協だより」は共同募金配分金により発行しています。

敬老会スナップショット

～密着!! あんな人 こんな人～

1面でもご紹介しています、各地区で開催された敬老会。
今回は参加者の方々に加え、会を盛り上げ、
支えてくれた皆さんの思いも伺いました。

参加者

いきいきサロンで友達になったご近所3人組で参加しました。何でもお話できる、姉妹のような関係ができて嬉しいです。敬老会には毎年参加して、年1回の楽しみです。

参加者

毎週幼稚園に太鼓を教えに行っています。今日はその子たちが出演するのでそれを楽しみに来ました！

参加者

普段お目にかかれない人にもお会いできることが、とても嬉しいです。

元気の秘訣は、毎月の食事会に行って、歌体操で体を動かし、みんなで笑うことです！

主催者

天候にも恵まれ、たくさんのご参加があり、本当に良かったです。終始和やかな雰囲気の中、盛大に終えることができました。

主催者

今年は敬老会の前に金婚式も開催したので忙しくはありましたが、上手く進行できたと思います。“来年はもっと趣向を凝らしたい！”という欲も出てきました。

出演者

皆さんに楽しんでいただけるように、細部まで工夫を凝らしています。毎年出演しており、地域でお会いした際に「いつも楽しんで見ているよ！」と言ってくださることが、私たちの励みになります。

金婚式祝賀

～これからも ずっと 仲良く～

結婚50年をお迎えになられたご夫妻をお祝いする「金婚式祝賀」は、従来市民会館の一カ所で開催していましたが、今年度から「それぞれお住まいの地域でお祝いしましょう」ということから、各地区で開催することになりました。

敬老会の中で行う地区、別途お祝いの場を設ける地区など方法は様々ですが、いずれも地域に密着した、温かく和やかな雰囲気の中で、金婚式を迎えたご夫妻をお祝いすることができました。

長いような短いような…、そんな50年でした。その間に田んぼばかりだった茨木市内もすっかり発展して、住みよい街になりました。

大変なこともあったけれど、それでも仲良く歩んでこられたのは、「頼りになるのはこの人しかいない」と、お互いに思い合える関係を築くことができたからですかね。

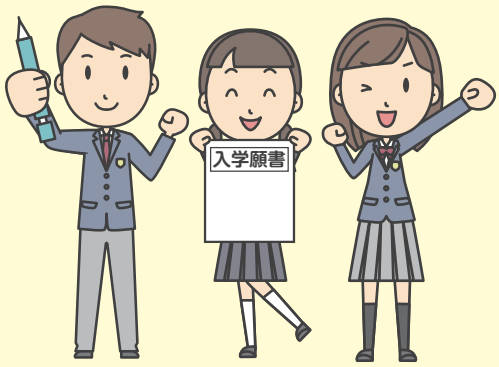
▲敬老会式典の中での様子です

どこに相談しよう？何ができるんだろう？

その3 生活福祉資金

社協のしごと。

学費のことで悩んでいませんか？



★進学して勉強したい！

11月からは、推薦入試やAO入試が始まり、年が明けてからは一般入試と、これから受験シーズンが続きます。

世帯の経済状況等によって、進学して勉強したくてもできない子ども達を支援するために、生活福祉資金の教育支援資金（就学支度費・教育支援費）貸付制度があります。

★教育支援資金貸付とは？

「非課税世帯」などの低所得者世帯（生活保護世帯を含む）を対象に、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費を無利子でお貸しする制度です。

※学校教育法に規定されていない各種学校については、事務局（☎627－0033）まで。

この貸付制度の役割は、大阪府育英会や日本学生支援機構の奨学金が出るまでの「つなぎ」です。

奨学金のほとんどは、入学後の貸し付けとなりますので、〝入学前に支払わなければならない入学金等に間に合わない〟ということに対し、「入学前の資金」として対応できるように考えています。

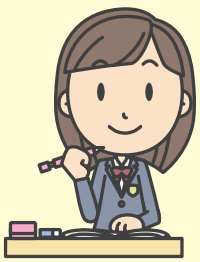
★どのように申し込むの？

各種奨学金への手続きが必須となっております。

手続きができた後、社会福祉協議会までご連絡ください。申し込みにあたっての必要書類等についてご説明します。

卒業後に多額の返済を背負うことがないように、計画的且つ最小限の利用をお考えください。

※要件によっては申し込めない、あるいは審査で不承認になることもあります。



他にも、低所得者（失業者世帯を含む）、高齢者、障害者の世帯に対して、様々な種類の貸付を行っています。

資金の種類によって、対象者や要件が異なりますので、社協ホームページ等でご確認ください。

民生委員児童委員と社会福祉協議会

この生活福祉資金貸付制度は民生委員児童委員が創設したことから、申し込みには民生委員児童委員に、面接とそれに伴う書類を作成していただくことになっています。

民生委員児童委員には、他にも社会福祉協議会が行っている車イスの貸出事業の状況確認書を作成していただいたり、地域の様々な問題解決にお力をいただいたりと、大変心強い存在となっています。

クイズの答え A．教育（182号の“社協のしごと”で紹介しているよ）

「地区福祉委員会」とは？

「誰もが安心して住み続けられる福祉のまち」づくりを目指して、身近な地域での様々な暮らしの問題に、自分たちで取り組むための住民組織です。いきいきサロン、会食サービス、子育てサロンなどの活動を行っています。

各地区の催しの日時については、社協ホームページをご覧いただくか、事務局までお尋ねください。 ☎072-627-0033

地域のちびっ子あつまれ！ 清溪地区

清溪地区で毎年7月に公民館において開催されている、子育てサロン。今回は運動指導士を講師に迎え、皆で歌にあわせてフラフープを通り抜け、工作等もして遊びました。

これまでは年に１回の開催でしたが、地域の皆さんからも大変好評なことから、今年度は11月にも開催を予定しております。初めての方も大歓迎ですので、皆さんぜひ遊びに来てください。

さあ、順番にくぐってみよう！

みんなと一緒だと楽しいな♪

元気にジャンプ！
どう、すごいでしょ！

清溪

清溪地区 子育てサロン

対　象：就学前の乳幼児と保護者の方
日　時：11月15日（日）
午前10時～11時30分
場　所：茨木市立清溪公民館２階会議室
連絡先：☎072-627-0033
（茨木市社会福祉協議会）
※11月13日（金）まで

どなたさまも、いらっしゃ～い！ 街かどカフェ 春日地区

お友達同士、男性同士、たまたま居合わせた者同士…、思い思いに過ごせます。

楽しかったし、コーヒーも美味しかった。ゆっくりできる場所があって嬉しいです。

お茶をしながらお花の話でわいわい。同じ趣味の友人を探してみませんか？

春日

阪急
茨木市駅

「子どもと買い物帰りに寄ってもいいかしら？」「女の人が多いけど場違いかなぁ？」いえいえ！！『ふれあいカフェ春日』は どなたでも 気軽に立ち寄れる地域の喫茶店。年齢、性別などは関係ありません。お友達同士で、親子で、もちろんお一人でも“ふらっ”と、いらしてくださいね♪

春日地区 街かどカフェ

対　象：どなたでもどうぞ
日　時：次回３月10日(木) 午後１時30分～３時30分
※来年度の実施日は未定
場　所：春日コミュニティセンター
利用料：飲み物１杯100円　他
※カフェスタッフも募集中！
連絡先：☎072-627-0033（茨木市社会福祉協議会）

地区福祉委員会の活動レポート

ちいき いきいき いばらき

地域の〝陽だまり〟にみんなが集う 新郡山地区

『皆さんがホッと和める場所になって欲しい』という思いから、新たな集いの場を展開しようと、郡山団地マーケット２階にある“街かどデイハウスひだまり”を拠点にした取り組みを始めています。

「いらっしゃい、元気にしてた？」「楽しかった、また来るね。」と、いつも賑やかな声が聞こえてきます。日が差し暖かい場所を〝陽だまり〟と言うように、そんな地域の暖かい場が、これからみんなが集う憩いの場となっていきます。

８時オープンの『モーニングカフェサロン』を今夏に開催。飲み物（コーヒーなど）とパン、サラダがセットとなった朝食は、皆さんから大好評。たくさんのお客さんで賑わいました。

モーニングカフェサロン

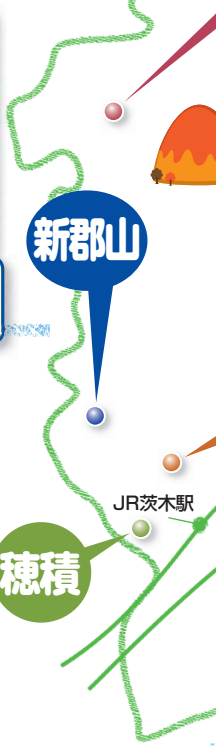
対　象：70歳以上で一人暮らしの方
日　時：次回１月19日（火）午前８時～９時
連絡先：☎072－657－8600（街かどデイハウスひだまり）
※事前申し込みが必要です。

毎週３日間開催の街かどデイハウスでは、手芸をしたり、おしゃべりをするなど過ごし方は自由です。

小物づくりやゲームなど、色んな催しで楽しませてもらってます。感謝感謝です。

街かどデイハウスひだまり

対　象：概ね65歳以上で介護認定を受けていない方
日　時：毎週月・水・金　午前10時～午後３時
利用料：１日300円（昼食費は別途希望者のみ）
連絡先：☎072－657－8600（街かどデイハウスひだまり）



私たちの元気の秘訣は幸せいっぱいの食事会!! 穂積地区

穂積地区の食事会は和気あいあいと明るく、参加される方々の笑顔が絶えません。

お食事の前に歌体操、そしてボランティア会と福祉委員の方々の真心こもった手料理で、お腹と心が幸せな気持ちでいっぱいになります。

お食事の後は皆さんでカラオケで盛り上がります！

毎月、ボランティア会と福祉委員の方が気持ちを込めて作っています。

今日の料理は、秋の味覚の王様松茸ごはんです。いただきま～す♪

穂積地区 食事会

対　象：65歳以上の一人暮らしの方
日　時：毎月第２金曜日
午前11時～午後２時
場　所：穂積コミュニティセンター
連絡先：☎072－627－0033
（茨木市社会福祉協議会）

社協力

茨木市社協では、地域福祉の推進を目指し、地域住民だけでなく、各種団体とも協力・協働し各種事業を進めています。
そんな地域の力となっていただいている団体を紹介します。

善意銀行協力団体

年末の時期に毎年ご寄附をいただいている2団体の紹介です。いただいたケーキやさつまいも、みかんなどは市内の児童養護施設等にお配りし、子ども達の笑顔に繋がっています。

「善意銀行」とは?

皆さんから寄せられた金品や物品などの「善意」を、社協登録ボランティアや市内の福祉施設、援助を必要とする方等に提供するなど、福祉活動の一つとして有効に運営しています。

～「おいしい」をもっと みんなに～
大阪府青果卸売協同組合青年会「MTMの会」

・質問・ ❶寄付するようになったきっかけ ❷あなたが考える〝街〟とは?

❶大阪府青果卸売協同組合青年会では、「茨木市には大阪府中央卸売市場があり市場には美味しいものがある」ということを幅広く知って頂くために、クリスマスに合わせて、新鮮な果物や野菜をプレゼントするようになりました。

❷子どもたちやお年寄りの皆さんが、安全に過ごす事ができ、若い人や子育て中の方が働きやすい街になって欲しいと思いますので、皆さんが、笑顔で安心して暮らせる街づくりに協力していきたいと考えています。

～このまちのエネルギーに～
大阪ガス 近畿圏部 北部地域共創チーム

❶地域密着のガス会社として、「少しでも地域の皆さんに喜んでいただき、元気になっていただくお手伝いができれば」と、お菓子やクリスマスケーキ等の寄贈を始めました。

❷お年寄りから小さな子どもまで、各世代が元気に明るく繋がっている…。そんな街であって欲しい。だから私たちも、地域の皆さまと直接に繋がる〝エネルギー会社〟の立場として、地域がまとまり、元気でいきいきしている街をつくるお役に立てればと考えています。

地域包括支援センターからのお便り

地域包括支援センターでは、高齢者が地域で安心してその人らしい生活が送れるようにするため、平成26年度より『地域ケア会議』を開催しています。

昨年度は、３回にわたり「認知症の方が安心して暮らし続けるために」をテーマに実施し、今年度はそれを踏まえて、「高齢者が自分達の住んでる地域で集える場所・使える資源」について関係機関や住民の方と意見交換をしました。

参加者からは、「地域の困りごとや不安に思うことを直接聞けたり、各々の職種が今後はどういったことを連携しながら地域を支えていけるか等も話し合うことが出来ました。」との声も。

今後もこういった参加者の意見を踏まえながら、『地域ケア会議』をより良いものにして行きたいと思います。

支援や介護が必要な方（介護に関する相談も含む）、心配事などでお悩みの方は気軽にご相談ください。

お問合せ先： 茨木市社会福祉協議会 地域包括支援センター　☎072-627-0114

編集発行者　茨木市社会福祉協議会（茨木市駅前四丁目7－55　茨木市福祉文化会館内）〒567-0888　TEL 627－0033　FAX 627－0434　印刷　株式会社トゥユー

ご協力ありがとうございます

善意銀行報告183

平成27年5月～平成27年8月分

善意の預託ありがとうございました　（敬称略）

単位：円

5. 1	山下　まり子	他２回	計 30,000
5.14	畑田　美江子		40,000
5.28	池川　清子		10,000
5.29	カフェ　ぶいえいと	他３回	計 12,000
	※５月匿名	７名	93,647
6. 1	三宅　シズエ		3,000
6. 3	伊藤　俊子		5,000
6. 9	オーミナミ自転車・バイク店		12,724
6.10	新川　早苗	他２回	計 5,000
6.19	松尾　　正		2,000
7. 2	奈良平　典子		1,000
7. 9	本川　憲司		5,000
7.13	新川　　励		1,000
	※７月匿名	１名	1,212
	※８月匿名	５名	15,223

福　祉　基　金

5. 7	株式会社　大商	1,000,000
7. 6	蓮池　清志	100,000
7.14	匿名	1,000,000
8.20	日世株式会社	209,429

物　品　預　託

5.27	成川　博文	数珠
6. 4	手引きグループクローバー	カセットデッキ
6.16	小玉　　靜	時計
6.19	白川地区福祉委員会	福祉用具
6.19	井口　　勲	シルバーカー2台、ポータブルトイレ2個、体重計1台、転倒防止用マット2枚
8.17	渡辺　公子	衣料

その他、匿名の物品預託

ショッピングカート、手芸用布地、プルタブ、未使用および使用済切手・カード・インクカートリッジ、ポータブルトイレ、紙おむつ、ベルマーク、ペットボトルキャップ等

～ 使用済み切手・カード・インクカートリッジ、プルタブ、ベルマーク、ペットボトルキャップ たくさんのご協力ありがとうございました ～

清原美佐子、小山邦夫、パナソニック松愛会、小北トヨ子、大池卓球同好会、石黒崇子、畠中洸子、たんぽぽトライアングル学園、山中司法書士事務所、メロディハイム茨木子供会、伊藤俊子、公益社団法人茨木市シルバー人材センター、中条公民館、脇やす子、尾内敏夫、ひだまり、中村晴樹・麻美、小松原尊志、志茂幸子、ありむら整骨院、中野富子、ダスキン沢良宜、西河原公民館、茨木市南茨木多世代交流センター、府営茨木郡山住宅自治会、㈱北斗エンジニアリング、小林和子、清水由加利、小北トヨ子、正宝教会、ゴルフ場用品㈱、パナソニック松愛会茨木摂津、池川清子、株式会社鈴木商館、ほづみ保育園、塩見法子、茨木市断酒会、東奈良高層住宅ＡＢ棟、三宅シズエ、住友生命茨木みらい支店、茨木ママブラスひまわり、石橋勝吉、阪本浩子、井上一博、宇都山医院、秀和自治会、篠部伸治、茨木市中央生活学校、大池1丁目47班、元木一代、慶徳会光華苑、三浦整骨院、寺田厚子、田中政美、田原素子、山本康高、㈱ベストライフ南茨木、カトリック茨木教会、山本洋子、小西節夫、西川正登志、株式会社カカエハウジング、税理士法人イースリパートナーズ、北川哲平、府高ひがし、竹村久子、日東ビジネスパート㈱、リハビリデイサービスコル、住友生命摂津シティ支部、公益財団法人茨木市文化振興財団、住友生命茨木桜支部、大中利博、華稜会、NPO法人野と森の遊び文化協会、白川3丁目交流会、第2茨木学園、外山時子、株式会社りそな銀行茨木支店、新中条五十路会、高間聖子、菅原洋子、北村勇、お好み焼ききゃし屋、しがやすのり、志賀仁、芝野水道工業所、長谷川葉子、松尾日章、柳澤睦子、川村広、小嶋國夫、高山清、茨木市消防本部、岡本雅孝、藤原美智子、柿木照子、佐々木ソーイング教室、庄栄エルダー、玉櫛たちばな保育園、福井荘の仲間 松本ハギエ・石村・田中・上田、神鋼労組溶接支部、山田秀樹、多田利治、中谷カルナー財団、牧坂紗也子、畑田小学校区地域の方々、清水、東純矢、社会福祉法人慶徳会、岩本要、大前周子

ホームページ　http://www.ibaraki-csw.com/

赤い羽根共同募金運動へご協力をお願いします

ひとりじゃない 心つながる 赤い羽根

今年も10月１日から11月30日までの２か月間にわたり、第69回共同募金運動を実施しています。

皆様から寄せられる善意の募金は、全額を大阪府共同募金会に送金し、その後府内の福祉施設やボランティア団体、社会福祉協議会等に配分されます。

茨木市社会福祉協議会に配分される配分金は、地域福祉活動の貴重な財源として、児童養護施設への支援や福祉車輌での移送サービス等、目的に沿った各種事業に活用させていただきます。

１人でも多くの皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

学習・生活支援ボランティア募集

日時　毎週火・木曜日　18時～20時30分（どちらかの曜日だけでもかまいません）

活動場所　福祉文化会館４階　社会福祉協議会　会議室　他

詳細　市社会福祉協議会ホームページにて、日頃の活動をご覧になれます

お問合せ　☎627－0033

北摂のシニア大学校 受講生募集

資格　シニア層どなたでも

学科　地域福祉を学ぶ科

場所　豊中市福祉会館

定員　50名

入学金　3,000円

受講料　本科のみ24,000円

申込受付　12月7日までに必着　市内公共施設に備付の募集要項の申込書を郵送

申込み・お問合せ　大阪府北部コミュニティカレッジ事務局　茨木市駅前町2－5－24　☎072－646－9422

編集後記

今号の紙面は「ちいき　いきいき　いばらき」で地区福祉委員会の活動紹介を、「社協力」で善意銀行協力団体の紹介をしています。地域福祉を推進していくうえで大切な活動です。

そして今月は、共同募金運動をお願いしています。

一人が出来ることは小さいかもしれないけれど、地域の人々が力を合わせれば、みんなが住みよい「まち」になると思っています。

皆さまのご協力をお願いします。　（編集委員Ｓ）

ボラセン通信

茨木市社会福祉協議会 ボランティアセンター

でんわ
072-627-0086
メールアドレス
ivc@ibaraki-csw.com
ホームページ
茨木　ボラセン　検索

こどもの学びも深める場に

夏休みの期間中に、子どもたちにも「福祉」や「ボランティア」について少しでも学んでもらえれば…という思いで開催した２つの講座をご紹介します。また、詳しい内容については、ボラセンホームページのブログでもご覧になれます。

8月3日~10日　大学生といっしょ★はじめてのボランティア

“立命館大学のお兄さんお姉さんたちと一緒にボランティアについて学んで、一緒に体験してみよう！”と、事前の勉強会からボランティアの体験、振り返りまでを一緒に取り組みました。

事前の勉強もしっかりと。

体験後はみんなで思いを共有。心強い意見もたくさん上がりました！

8月17日　夏休みこどもボランティア教室 ～“障がい”ってなんだろう～

茨木市ボランティア連絡会と共催の１日講座。アイマスクを付けての食事体験や車いすダンスなど様々な内容を幅広く学びました。

悪戦苦闘の食事体験。どんな言葉がけがあったら食べやすいかも考えてみてね。

車いすをうまく操作し、いきいきと活動している姿は、皆の目にはどう映ったかな？

ボラレポ！

社会貢献・福祉ボランティア「すみれ-24」の会

- メンバー：15人（茨木市内）
- 新しいメンバー：募集しています（ボランティアセンターまでお問い合せください）
- 活動内容：施設内支援、嚥下指導、施設運営委員 等

出来る事を 出来る時に 出来る範囲で 決して無理せず 長続き！

私たち「すみれ-24」の会は、大阪府が主催する“老人大学健康福祉科”を修了した仲間（府下46人）が揃ってボランティア活動をスタートしました。

はじめは高齢者施設でのミニ喫茶運営や車椅子等の外出支援、施設内外での各種行事に積極的に参加し体験を積みました。その後は、シルバーアドバイザー修了者やボランティアに関心を持つ市民も加わって、幅広い活動となり今年で13年目を迎えています。

茨木市内でも、ひとりひとり各自持ち味を生かして、多様な形で活動をしています。

▲それぞれの特技を活かした活動内容です

本格始動!! 災害ボランティアセンター設置に向けて！

▲横の繋がりも深めるきっかけに

私たちの生活と隣り合わせで息を潜めている“災害”。いざ災害が発生したとき「何か自分にもできることはないか!?」という皆さんの温かい思いを、復旧・復興へと繋ぐ場となるのが“災害ボランティアセンター（以下「災害ＶＣ」）”です。

現在社協では、来年１月17日に予定される「平成27年度茨木市全域防災訓練」の際に、災害ＶＣの運営について皆さんと一緒に取り組めるよう、事前勉強会等をボランティアの皆さんと随時開催しています。

災害ＶＣの運営には、地域を良く知る地元住民の皆さんや、ボランティアの力が必要です。ご協力いただける方は、是非ボラセンまでご連絡ください。

☎072-627-0086

今も茨木市から被災地へ出向き活動している方の体験談は重みが違います。▶